

2025年度 看護職員負担軽減計画書

<目標>看護職員が専門性を必要とする業務に専念し看護サービスが提供できるような職場環境の充実をはかる

看護補助者及び多職種との協働により効果的な業務運営を図る

実施項目	実施事項	取り組み計画	中間評価（10月）	評価後の課題	次年度への課題
看護職員と他職種との業務分担	業務移行が可能な職種と内容について検討	毎月の主任会議を活用 補助者リーダー会を3回/年開催	進行中	他部署と分担できる業務を検討	引き続き看護師と補助者の協力体制がとれるように取り組んでいく
看護補助者配置見直し	病棟特性に応じた効率的な人員配置 短時間就業の補助者の採用	状況に応じて不足している病棟へ 優先配置 採用者の状況に応じ臨機応変に異動 を検討	進行中	看護補助者の採用継続・臨機応変な 異動の実施	安定的なマンパワーの確保
妊娠・子育て中の看護職員に対する配慮	妊娠中の夜勤免除 子育て中の夜勤免除 育児短時間勤務	対象者に減免制度を説明し配慮する	進行中	該当職員の申し出により夜勤 を免除している	引き続き面接を行い配置していく
医療スタッフの一員としての教育環境の充実	各研修会の実施 （医療安全管理・院内感染対策・医薬品安全管理・医療機器・放射線・身体拘束など）オンラインを活用した院内・院外研修の実施	院内研修に参加出来ない場合はビデオ研修を実施し参加率100%を目指す 学研メディカルサポートを採用し集合研修の時間を削減。業務のすき間時間に研修を受けられるようにする	進行中	i p a d研修では平均参加率98% 学研メディカルサポート研修は視聴率80%程度で経過 学研メディカルサポート研修の視聴率アップが課題である	学研メディカルサポートの視聴を勤務時間内に終えられるように業務改善を行っていく
時間外労働が発生しないような業務量の調整	病棟の特殊性に応じた効率的な人員配置 電子カルテ導入に伴う業務改善の実施と評価 時間外労働発生状況の定期的な確認	主任会議と副主任会議を活用 業務分析を行い業務改善を実施	進行中	業務分析を行い業務改善実施中。補助者との連携をして看護師の業務整理を行っている	継続していく
患者さんの入用日の変更	病棟の特殊性や職員層を踏まえて入浴の曜日を変更した	病棟毎に希望の曜日を話し合い主任会議でまとめ、変更した	達成済		
男性職員の休憩室確保	男性職員更衣室を広い部屋へ変更。 また、休めるスペースを設置した	男性更衣室と女性更衣室の交換 更衣室内に休めるスペースを作った	達成済		